

様式第1号(第8条関係)

提出日(発送日)を記入してください

令和 2 年 9 月 1 日

公益財団法人東京しごと財団理事長 殿

所在地および名称は法人登記簿どおりに記載してください
※個人事業主の場合「企業等の所在地」の上に
「個人の住所地」を住民票のとおりに記載してください。

企業等の所在地 東京都千代田区飯田橋三丁目10番3号

企業等の名称 株式会社〇〇〇

代表者役職 代表取締役

代表者氏名 東京 太郎

印

事業計画書兼支給申請書

印鑑登録印を押印してください

テレワーク定着促進助成金(以下「助成金」という。)について、事業計画を策定したので、助成金支給要綱第8条の規定に基づき、下記のとおり提出します。

記

1 助成事業の実施期間(完了期日)

支給決定日から3か月以内

総務省日本標準産業分類(大分類)に基づき、
該当する業種をリストから選択してください。

2 企業等の概要

業種	R サービス業(他に分類されないもの)	
主な事業内容	広告代理業	
常時雇用する労働者数	20 人	うち都内事業所の常時雇用する労働者数 11 人
	※詳細は、別紙「事業所一覧」のとおり	
担当者連絡先※	役職・氏名	課長 飯田橋 京子
	所属(部課係名)	総務部 企画課
	住所	〒102-0072 千代田区飯田橋三丁目10番3号東京しごとセンター8階
	電話番号	03-1234-5678
	メールアドレス	〇〇〇@〇〇〇.〇〇.〇〇

提出日時点の常時雇用する労働者数(募集要項P4)に
該当する人数を記載してください

※必ず連絡がとれる申請企業の担当者連絡先を記載すること

3 助成事業の実施計画(テレワーク導入計画)

(1)テレワーク形態

- 在宅勤務
 モバイル勤務
 両方(在宅勤務・モバイル勤務)

(2)助成事業の取り組み概要

- ① テレワーク実施対象者数 ※申請日時点で都内事業所に所属の常時雇用する労働者から助成事業におけるテレワーク実施対象者を選定すること。
※経営者及び内定者はテレワーク実施対象者には入れないこと。

3	人	内 訳	在宅勤務	2	人
			モバイル勤務	1	人
			両方(在宅勤務・モバイルワーク)	0	人

② 取組区分(新規導入・拡充)

- 新規導入
 拡充

③ 実施内容 ※複数選択可。

- 機器導入
 機器の設置・設定
 ソフトウェア導入
 クラウドサービス導入
 その他 (機器の設置・設定に伴う保守)

④ テレワーク環境構築内容 ※テレワーク環境構築図の説明

現状と方向性	当社は広告代理業を主な業務としている。現在、社内にある業務システムへは社内からしかアクセスできない状態にあり、在宅や外出先での業務が不可能である。 今後は、アフターコロナの新しい働き方として、テレワークを導入・定着させていくため、広告デザイン業務、経理職および顧客先訪問など外回りの多い営業職について、在宅勤務およびモバイル勤務を導入する。
テレワーク導入内容	テレワーク環境構築概要 在宅勤務およびモバイル勤務を導入するため、テレワーク実施対象社員に1人1台のパソコンを貸与し、デザイン業務及び営業職の社員が、社内業務システムに安全にアクセスできる環境を構築(VPNルーターの設置)するとともに、スタンドアロンで会計ソフトを使用していた経理職の社員には、新たに会計クラウドを導入する。
	テレワーク実施対象者内訳 ○デザイン職 1人(在宅勤務) ○経理職 1人(在宅勤務) ○営業職 1人(モバイル勤務)

※財団実施の「はじめてテレワーク(テレワーク導入促進整備補助金)」利用企業は、はじめてテレワークにおけるテレワーク導入状況を踏まえ拡充部分(テレワーク実施対象者数や導入機器等)がわかるように明確に区分して記載すること。

4 申請導入機器の導入目的および経費内訳書兼助成金額計算書

申請機器・機器の設置設定費用等								
申請No.	上段:導入機器製品名(メーカー・型番等) 下段:導入目的・利用用途	科目	単価 (税抜き)	数量	単位	助成対象経費 (税抜き)	総事業費 (税込み)	
1	デスクトップパソコン(メーカー名・型番)	消耗品費	68,000円	2	台	136,000	円	
	在宅勤務用としてデザイン職1人および経理職1人に貸与							
2	PCモニター(メーカー名・型番)	消耗品費	12,000円	2	台	24,000	円	
	No.1のデスクトップパソコンに付随							
3	キーボード(メーカー名・型番)	消耗品費	10,000円	2	台	20,000	円	
	No.1のデスクトップパソコンに付随							
4	ノートパソコン(メーカー名・型番)	消耗品費	90,000円	1	台	90,000	円	
	モバイル勤務用として営業職1人に貸与							
5	マウス(メーカー名・型番)	消耗品費	3,000円	1	個	3,000	円	
	在宅勤務用としてデザイン職1人に貸与							
6	マウス(メーカー名・型番)	消耗品費	1,500円	2	個	3,000	円	
	在宅勤務用として経理職1人およびモバイル勤務用として営業職1人に貸与							
7	VPNルーター(メーカー名・型番)	消耗品費	80,000円	1	台	80,000	円	
	社外から社内業務システムにアクセスできるよう、セキュリティ面でも安全なネットワーク構築を行う							
8	VPNルーター設置・設定作業委託(作業委託先会社名)	委託費	300,000円	1	式	300,000	円	
	VPN環境導入に伴う作業委託							
9	ネットワーク保守 1か月15,000円の3か月分(45,000円)	委託費	15,000円	3	月	45,000	円	
	No.8に伴うSE保守							
10	Wifiルーター(メーカー名・型番)	消耗品費	12,000円	3	台	36,000	円	
	社外での通信手段としてWifiルーターを利用するため、テレワーク実施対象者3人へ1人1台貸与							
11	会計クラウド利用料(製品名) 初期費用50,000円 1ユーザー1か月12,000円の3か月分(36,000円)	使用料	12,000円	3	月	86,000	円	
	経理職1人のライセンス							
12	セキュリティソフト3年3台版(メーカー名) 3年3台版購入単価15,000円のうち3か月分・3台分 1台1か月:139円/139円×3か月×3台=1,251円	消耗品費	15,000円	1	個	1,251	円	
	セキュリティ対策のため、No.1、No.4に導入							
						①	824,251	円

◆積算根拠となる作業内容の詳細がわかる資料が必要です。

◆3年3台版(15,000円)のうち申請可能なのは、3か月分と3台分のため按分が必要です
※計算方法 15,000円÷3ヶ月÷3台=138.8円
→(四捨五入)1台1か月139円

※記載欄が不足する場合は

①助成対象経費 (上記合計欄①と同額)	824,251	円
助成率	2/3	
②助成金支給申請額(上限額250万円) ②=①×助成率	549,000	円

←②は千円未満切り捨て